

## 講演題目

# 再エネの主力電源化に向けた技術開発に関する調査

## 講演概要

再生可能エネルギーの大量導入に伴う電力ネットワーク上の課題解決のために、「再生可能エネルギーの主力電源化に向けた次々世代電力ネットワーク安定化技術開発 (STREAM プロジェクト)」など、これまでに複数の技術開発事業が進められてきた。カーボンニュートラルを目指す我が国では、今後更なる再エネの主力電源化を進める重要があり、それを可能とする電力ネットワークの形成が必要である。本調査は、上記の背景の下、これまでに進められた電力ネットワーク関連技術開発事業の先に必要となる技術開発テーマを特定することを目的として進められたものである。調査の中では、カーボンニュートラルに関わる国内外の政策動向や、海外の電力ネットワーク分野における技術開発動向、海外の送配電事業者等の将来ビジョン等に関する調査を行った。これらの国内外の動向から取り組むべき方向性を検討し、これをもとに、今後我が国において重点的に進めていくべき電力ネットワーク技術開発テーマを特定、そのイメージを具体化した。

株式会社三菱総合研究所

経営イノベーション本部 電力・エネルギーグループ

シニアプロジェクトリーダー 入江 寛 氏



## 略歴

2009年3月東京大学大学院工学系研究科電気工学専攻修士課程修了、同年4月株式会社三菱総合研究所入社。エネルギー・サステナビリティ事業本部電力システムイノベーショングループリーダーとして、電力システム分野でのコンサルティング業務に従事。

2017年5月～2018年5月の間、米国ローレンスバークレー国立研究所客員研究員。